



2023年9月14日

各位

上場会社名 森下仁丹 株式会社
代表者 代表取締役社長 森下 雄司
(コード番号 4524)
問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 吉田 秀章
(TEL 06-6761-1131)

通期業績予想の修正並びに 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月期の期末配当金の予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件につきましては、2024年6月開催予定の第87期定時株主総会に付議する予定です。

記

● 業績予想の修正について

2024年3月期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	500	550	500	122.51
今回修正予想(B)	12,000	950	1,000	800	195.79
増減額(B-A)	500	450	450	300	
増減率(%)	4.3	190.0	181.8	160.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	11,359	569	623	491	120.55

修正の理由

売上については、新型コロナの扱いがインフルエンザと同じ5類に移行した事で、個人消費が伸び、ゆるやかな景気回復傾向の中、インバウンド需要も戻り、インバウンド需要が高い製品を中心に売り上げが復調となり、予想よりも増収となる見込みとなりました。また、カプセル受託事業においても、主にフレーバーカプセルを中心に堅調に推移し、前年同期と比べて増収となる見込みとなりました。

利益面においては、価格高騰による売上原価の上昇が想定以下の水準で推移していることや、賃金引上げを含む社会的要請への取り組みを実施しつつも、効率的な販売促進活動に努めたこともあり、営業利益、経常利益、親会社株式に帰属する当期純利益とも予想を上回る見込みとなりました。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な不確定要素がございますので、予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正(増配)について

2024年3月期配当予想の修正

	1株あたりの配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想(2023年6月29日発表)	0円00銭	42円50銭	42円50銭
今回修正予想	0円00銭	50円00銭	50円00銭
当期実績	-	-	-
前期実績(2023年3月期)	0円00銭	40円00銭	40円00銭

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として位置づけており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。

この方針に基づき、2024年3月期の業績動向を、今後の経営環境及び事業展開を総合的に勘案した結果、2024年3月期の期末配当予想につきましては、前回予想から7円50銭増配の1株当たり50円に修正いたします。

以上